

【廃止】

琉球大学大学院理工学研究科 学位論文審査基準

〔 令和5年2月15日 〕
理工学研究科委員会

琉球大学大学院理工学研究科規程第19条第4項に基づき、理工学研究科における学位論文の成績評価に関しては、以下の各項目について審査し、その結果を基に総合的に判断して可否を決定します。

論文審査項目

1. 研究テーマの設定が申請された学位に対して妥当なものであり、当該研究領域における修士又は博士としての十分な知識を有し、問題を的確に把握しているとともに、それを解明する能力を身につけていること。
2. 論文の記述（本文、図、表、引用、文献表など）が十分かつ適切であり、結論に至るまでの首尾一貫した論理構成になっていること。
3. 設定したテーマの研究に際して、適切な研究方法、調査・実験方法、あるいは論証方法が採用され、それに則って具体的な分析・考察がなされていること。
4. 当該研究領域の専門的見地から、独自の価値を有するものとなっていること。

なお、学位論文の審査と最終試験（内容説明・質疑応答）の成績はそれぞれ合格・不合格で評価されます。

学位論文： 合格 ・ 不合格

最終試験： 合格 ・ 不合格

附則

この基準は、令和5年4月1日から施行する。